



- 講師：居城葛明
(株式会社博進堂 制作部)
- 日時：2017年10月28日(土) 13:30~17:00
- 会場：森の共育実修所「点塾」
- 参加人数：8名

[プログラム]

- チェックイン
- アイスブレイク「ストレッチ」「手は口ほどにものを言い」
- あんそろじい
- アンケートゲーム「好きなタイプと嫌いなタイプ」
- 集団インタビューゲーム
- インタビューゲーム・フィードバック
- チェックアウト

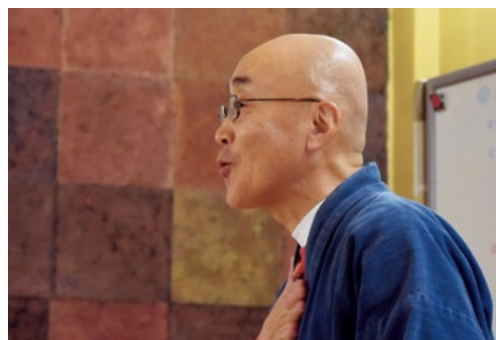
想いを引き出す場づくり ファシリテーション (対話編)

入門編に続き、2か月連続でファシリテーションの講座が開講されました。今回は「精神的露出度を高めることで、自分の未知と出会うこと」が目的でした。

アンケートゲームでは、「好きなタイプと嫌いなタイプ」がテーマでした。アンケートゲームとは箱に自分の書いたメモを入れて、くじのように引かれた人から順番で内容を発表するゲームです。発表の順番がわからないため、聞くことに集中できます。好きなタイプと嫌いなタイプを紹介することで、まず自己開示をしました。

その後、二人一組になって、互いにインタビューしました。テーマは「あなたを深く知りたい」です。人に質問されると、自身を再発見できたり、新しい自分と出会えたりします。相手を変えて何度かインタビューを行ったので、さまざまな切り口から自分自身を見つめ直す機会になりました。

少しずつ自分を開放することで自分自身と向き合えた講座になりました。



[講師より]

「自分の知らない自分に出会える場にしたい」というのが今回の目的。そのためには、できるだけ精神的露出度を高めるような場をイメージした。そんな場になるには一体どんなプログラムがいいのか。

過去に実践してきたことをふりかえってみた。「無意識」とか「思わず」というキーワードが浮かんできた。それをどうプログラムに展開しようか…。

あれこれ探って「あんそろじい朗読」「アンケートゲーム」「インタビューゲーム」に行き着いた。なんだ、今までと変わりばえがしないなあ…。「マンネリ」という言葉が頭をよぎる。さらに探究を続ける。すると、新しい仕様の「インタビューゲーム」が現れてきた。

今回の講座で試して「面白い」「使える」という手応えを感じた。

株式会社博進堂 制作部
居城葛明



CHECK OUT CARD

新しい
自分に
気がきました！

CHECK OUT CARD

対話が基本
自分が一番
おずかしい

CHECK OUT CARD

自分という多面体、
他者との関係、
コミュニケーション
もっと知りたいと
思いました。

CHECK OUT CARD

大変
おもしろかったです

CHECK OUT CARD

ファシリテーション

質問から
考えるって

難しいこと。
学びました。

CHECK OUT CARD

インタビューゲームに
苦手意識があるのは、
いつか克服できると
しょうか...
「訊く」ことに慣れて
いきたいです。

CHECK OUT CARD

知らない人の前で
自分をさらけ出す
快感！！

